

栃木 会議所ニュース

24. 12. 10

ホームページ <http://www.tochigi-cci.or.jp/> Eメール tcci@t-cnet.or.jp

No.546

毎月1回10日発行
発行所
栃木市片柳町2-1-46
栃木商工会議所
TEL (23) 3 1 3 1 (代)
FAX (22) 7 5 5 0
印刷所 両毛印刷(株)
定価 1部100円

会員の購読料は、会費に含まれています。

平成24年とちぎ秋まつり開催報告



去る11月9日(金)、10日(土)、11日(日)において、栃木商工会議所120周年、栃木市・西方町合併等のお祝いを記念しての「とちぎ秋まつり」写真 左上が開催され、蔵の街大通りを中心に豪華絢爛な人形山車や獅子頭等が巡行した。9日(金)には、市内全域の小学生を対象とした「こども山車まつり」が催され、小学生約1400名が参加し半纏に身を包み、7台の山車等を威勢良く引き回す姿に、沿道からの声援が絶えなかつた。また、友好親善都市の「滝川市」より来栃された滝川商工会議所をはじめ行政関係者と共に関係者とも山車引きも行われ友好を深めた。

左下 写真



今回の秋まつり最終日は、夕刻からの雨により午後7時30分に幕引きされたが、3日間で延べ35万1千人の市民や観光客で賑い、大通り会場は身動きがとれないほど埋め尽くされた。また、本部として活用した旧



福田屋百貨店では、被災地支援のパネル展示。他会場ではお囃子の演奏、栃木市の産業と物産展、盆栽展、菊花展、小江戸茶屋、神明宮境内でのお神楽などが開催され好評を得ていた。なお、当所役員・議員もそろいの半纏に袖を通し、連日祭り会場に繰り出していた。

～祝！栃木商工会議所創立120周年記念～ 第35回 栃木市の産業と物産展 開催

栃木市と当所の共催による「第35回栃木市の産業と物産展」～祝！栃木商工会議所創立120周年記念～は、とちぎ秋まつりの協賛事業として、蔵の街第一駐車場に特設会場を設け、11月10日(土)11日(日)の2日間開催した。

今回も会場内を物販飲食、物販、物販展示の3ブロックに別け、西方町との合併で更になくなった栃木市の観光や産業・物産品などを紹介販売する「新生栃木市PRコーナー」や、「震災復興応援コーナー」を始め、当所ブランド事業「とちぎ蔵ものがたり」認定商品ブース・とちぎ蔵の街観光魅力アップ事業「和菓子製作体験コーナー」等が出店した。

また物販飲食ブロックには、多くの栃木名物が並び、テーブル席は絶えず満席となるほどの盛況で、会場内は多くの来場客で賑わいを見せた。

今回の開催に伴い、ご参加・ご協力を頂きました皆様には、厚く御礼申し上げます。





当所元副会頭
田政砒業(株)代表取締役会長
田村 政太郎様
ご逝去

当所元副会頭田村政太郎様は、去る11月7日ご逝去されました。
故田村政太郎様は、昭和25年に当所議員に初当選され、昭和30年より常議員、昭和38年には副会頭に就任されました。
16期28年に亘り当商工会議所活動に格別のご尽力を賜りました。
茲に、生前のご尽力に感謝を申し上げ、謹んで故人のご冥福をお祈り申し上げます。
合掌

総務・組織委員会 開催報告

- 開催日：平成24年11月13日(火)
- 出席者数：16名
- 《主な協議事項》
 - ・創立120周年記念会員旅行実施計画について
 - ・平成25年度会員大会開催について
 - ・優良従業員表彰について
 - 《今後の主な行事予定》
 - ・新春賀詞交歓会

栃木商工会議所特別基金

ご寄付ありがとうございました。
金、五十万円 栃木アンカー工業株式会社

平成24年度 納税表彰式挙行 36名受賞



税務署長賞受賞者との記念撮影

去る11月15日、当所ホールに於いて、平成24年度納税表彰式(栃木税務署・栃木県税務所・栃木税務署納税推進協議会主催)が、来賓多数を迎え挙行された。
また、租税教育推進校感謝状贈呈、高校生・中学生による「税の作文」の賞状伝達も行われた。
主な受賞は次のとおり。
(敬称略)

- 栃木税務署長表彰 稲葉 總吉 他6名
- 栃木税務署管内青色申告会連合会長表彰 清水 敏夫、松井 康 他13名
- 社団法人栃木法人会会長表彰 小松 延行、茂呂 章 他10名
- 栃木県酒造組合栃木支部長表彰 西堀 和男
- 栃木間税会会長表彰 井手 和広

受賞された皆様
おめでとうございます

労務リスクセミナーを開催

去る11月21日(水)当所第2ホールにて、社会保険労務士の北村庄吾先生をお招きし、最新の労務リスクの現状とその解決法及び経営に役立つ助成金に関するセミナーを開催した。セミナーは、当所と東京海上日動火災保険(株)が主催となり、労務雇用委員会(西畑延行委員長)が主管となって実施したもので、当日の出席者は、56名であった。



講師は、年金・医療保険の社会保険制度やサービス残業などの問題について、神疾患社員の急増等、企業存続を脅かす問題がクローズアップされてきている。講師より、これら諸問題への対処法が、実務で培われた経験を基に解りやすく解説され、聴講者は熱心に耳を傾けていた。



どちぎ蔵ものがたり認定商品 栃木市の産業と物産展でP-R

当所産業振興委員会(笠原孝之委員長)が主管となって実施している、地域ブランド認定事業の「どちぎ蔵ものがたり」が、11月10日・11日の2日間、蔵の街第一駐車場において開催された第35回栃木市の産業と物産展P-Rブースに出展し、認定商品11品目を一同に会し展示及び販売を行った。
これまで、どちぎ蔵ものがたり認定商品のP-R活動は、市外で行われる展示会ばかりであったが、今回は地元での認知度向上を目的とし、栃木の特産品としてのブランド力を育てるという主旨から出展した。多くの市民や観光客が手に触れ、購入いただき、どちぎ蔵ものがたりをP-Rできたことは、大きな成果であり、今後も更なるP-Rに努めていきたい。



平成24年度 蔵の街観光魅力アップ事業 「くらのまち御菓子今昔物語」開催報告

去る、11月10日(土)11日(日)の2日間、栃木市の産業と物産展会場内ブースにおいて、「くらのまち御菓子今昔物語」を開催した。
このイベントは、栃木県菓子工業組合栃木支部共催のもと実施されたものであり、体験型イベントとして、栃木市における新たな観光資源の魅力発掘と、今後の観光魅力アップを目的に行ったものである。
実施内容としては、伝統的な型抜き菓子体験等を実施し、2日間で約500名の参加をいただいた。これは、予定していた人数を遥かに上回り、体験型イベントに対する市民や観光客の注目の高さを実感するとともに、今後の観光ニューツーリズムの構築を考える上で参考となる結果となった。





各種検定試験実施報告

●簿記 (第132回) H24. 11. 18施行

級	申込者数	受験者数	合格者数	合格率
2	113	108	7	6.5%
3	29	27	12	44.4%
4	1	1	0	0%
計	143	136	19	14.0%

◆総務課 ☎23-3131

左記までご連絡下さい。

の口座振替ご利用をご希望の方は、
勧めたいです。平成25年度分から
会費の納入は便利な口座振替をお
お願い致します。また、ご連絡い
ただければ集金にお伺いさせていた
だきますので、何卒ご理解とご協力
をお願い致します。

栃木商工会議所会費をまだ納入さ
れていない会員様におかれましては、
再度、納付書をご送付させていただきます
しますので、お振込下さいませよう
お願いいたします。また、ご連絡い
ただければ集金にお伺いさせていた
だきますので、何卒ご理解とご協力
をお願い致します。

平成24年度会費納入のお願い

年末特別相談窓口のお知らせ

栃木商工会議所では、景況悪化の影響を受けている中
小企業に対し、各種融資制度の斡旋や経営相談のため
『年末特別相談窓口』を開設いたします。

- ◆開設日時 平成24年12月25日(火)~28日(金)
午前8時30分~午後5時まで
- ◆お問合せ 栃木商工会議所中小企業相談所
TEL 23-3131

源泉所得税・年末調整相談会のご案内

栃木商工会議所では、従業員の源泉所得税年末調整
相談会を、納付期限(納期の特例を申請している方)
に合わせて、下記の通り開催いたしますので、ご希望
の方は、事前にお申込みください。

- ◎期 日 平成25年1月15日(火)
- ◎時 間 (午前) 9:00~12:00
(午後) 13:00~16:00
- ◎会 場 栃木商工会議所会議室
- ◎費 用 無料

尚、納付税額がない場合でも、手続きが必要なので、
ご確認ください。

申込みは、中小企業相談所 TEL23-3131

企業サポート情報

《商工法律相談》

契約・相続・債権回収

- 日 時 : 平成24年1月8日(火)
午前10時~11時30分
- 場 所 : 当所会議室
- 相談員 : 須黒弁護士

《金融相談》

運転資金手当・設備導入・新規展開

- 日 時 : 平成24年1月10日(木)
(株)日本政策金融公庫
佐野支店国民生活事業
午前10時~正午
宇都宮支店中小事業
午後1時~3時
- 場 所 : 当所会議室
- 相談員 : 各融資担当

《経営まるごと相談会》

- 日 時 : 平成24年1月21日(月)
- 場 所 : 当所会議室

商品開発・経営改善等のご相談

- ◇時 間 : 午前9時~正午
- ◇相談員 : 中小企業診断士
- ◇時 間 : 午後1時~4時
- ◇相談員 : 経営コンサルタント

中小企業相談所

※ご相談には事前に電話予約が必要です!

23-3131

栃木市の人口 (外国人登録者を含む)

総人口 147,138人 (前月比11人減)
男性 72,545人 女性 74,593人
世帯数 54,156世帯

会員動向

〔敬称略〕

ご入会ありがとうございます

〔新規会員紹介〕

- 手もみ蕎麦さらしな小正 (飲食店)
小林 正幸 箱森町19-44
TEL 28-6688
- トヨタウッドユーホーム(株)
(建築の設計及び工事業 他)
中津 正修
宇都宮市一ノ沢町256-7
TEL 028-627-7777
- 海老沼食品(株)
(唐辛子製造業販売)
海老沼 薫 大平町榎本671
TEL 43-6033
- カット&エステプリリアント (理容業)
大根田 節子 箱森町2-33
TEL 24-1232

「海外展開プロジェクト」研究会 開催報告

栃木地区金属機械工業会

去る、11月28日(水)栃木地区金
属機械工業会「海外展開プロジェ
クト」研究会の第4回目を開催し
た。

今回は、中小企業基盤整備機構
国際化支援センターのシニアアド
バイザー山本恵氏より「東南アジ
アの最新情報」と題し、各国の経
済規模やGDP、また、問題点等
の、海外展開を検討する中で最も
問題となる進出国の情勢について
説明され、参加者は熱心に受講し
ていた。

『秋季特別キャンペーン』



・会議所からのお知らせ・

引き続き

商工会議所会員増強・共済制度推進キャンペーンに

おかれましては、特段のご協力を賜りありがとうございました。よろしくお願ひします。

70歳まで無審査

入院給付災害割増特約・ガン死亡特約付 福祉団体定期保険
+ 栃木商工会議所独自の給付制度 (見舞金・祝金(品)等制度)

ご加入特典!!

うずま共済加入のお勧め!

健康診断・成人病検診割引が受けられます。

福祉団体定期保険の給付内容

お支払い例		口数	1口
死亡	死亡保険金+災害保険金		350万円
	死亡保険金+ガン死亡保険金		140万円
	死亡保険金		70万円
高度障害	高度障害保険金+災害高度障害保険金		350万円
	高度障害保険金		70万円
入院	入院給付金	1日につき	2,100円

うずま共済とは

【役員及び従業員の福利厚生制度にご活用いただけます】

- 保険期間は1年で自動更新です。
- 病気・災害による死亡から事故による入院まで、業務上・業務外を問わず24時間保証されます。
- 医師による診査は不要です。(告知のみでお申込いただけます)
- 商工会議所独自の給付制度(見舞金・祝い金等)が付加されています。
- 法人が役員・従業員のために負担した掛金は、全額損金に算入できます。(法基通9-3-5)

見舞金・祝金(品)・補助金制度の給付内容

給付内容		給付金額	1口
見舞金	病气入院見舞金 (5日以上、 ただし1人年2回)	5日以上15日未満	一律 5,000円
		15日以上30日未満	一律 10,000円
		30日以上	一律 15,000円
災害通院見舞金	5日以上、 ただし1人年2回	一律 10,000円	
初期入院見舞金	2日以上4日以内の入院に限る。ただし1人年1回	一律 3,000円	
祝金(品)	成人祝金	1年以上の加入者	一律 10,000円
	結婚祝金	1年以上の加入者	一律 20,000円
	出産祝金	1年以上の加入者	一律 10,000円
	満了時健康祝品	70歳6ヵ月に達した加入者	一律 祝品
補助金	会議所主催健康診断割引		一人あたり一律 2,000円

月額掛金

保険年齢	性別	1口
15歳～60歳	男性	1,000円
	女性	
61歳～65歳	男性	1,554円
	女性	1,176円
66歳～70歳	男性	1,980円
	女性	1,341円

平成23年度

「うずま共済」配当金のお振込について

還付額合計 14,429,141円

配当実績 4口加入の場合 13,764円 (年間掛金×配当率)

振込日：平成24年12月20日(木)

(昨年1年間での収支計算により掛金に対して28.6%の配当金を加入者に払戻しております。)

※記載の内容はうずま共済制度の制度内容の一部を記載したものです。ご加入にあたってはパンフレット、重要事項説明書(契約概要、注意喚起情報)を必ずお読みください。

【お問合せ先】 栃木商工会議所
栃木市片柳町2-1-46 Tel 0282-23-3131

【引受保険会社】 アクサ生命保険株式会社

【取扱店】 栃木市片柳町2-1-46
アクサ生命保険株式会社 佐野営業所 栃木分室 TEL 0282-23-8934



『とちぎ蔵の街かわらばん』では、中心市街地活性化への取組みや情報を紙面に掲載していきます。

皆様からのご意見情報をお待ちしております。

編集：栃木商工会議所 街づくり支援室
Tel 0282-23-3131 Fax 0282-22-7550
E-mail tochigi-tmo@cc9.ne.jp
http://www.cc9.ne.jp/tochigi-tmo

街なか情報サイト
得たとちぎ



中心市街地まちづくりニュース

会議所ニュース11月号では、市が設置した『栃木市まちなか土地利用検討委員会』において、これからのまちづくりに大きく影響してくる課題である、栃木地域の中心市街地にある『栃木警察署跡地』、『栃木駅前市有地』、『旧栃木中央小学校跡地』や平成26年2月の市役所本庁舎移転に伴い遊休地となる『現市庁舎敷地』など複数の大規模な遊休地の活用について、これら遊休地の概況・課題等を調査・整理し、具体的な土地利用転換計画の検討などを行い、平成24年度内に基本方針を取りまとめると記載しました。

当所においても、これら大規模遊休地の活用については、中心市街地の活性化に向けた取り組みを進めるにあたっての重要な課題と位置づけられており、平成22年度に作成した『中心市街地まちづくり推進計画報告書』の中でも、まちづくりの原点である「居住」「暮らし」に重点をおき、活性化に向けた取り組みの指針を示しております。

今月号では、報告書に定めたまちづくりの基本方針を改めて掲載し、振り返ることで、今後の委員会での遊休地の活用検討に、行政と一体となり取り組んでいきたいと考えております。

◆ まちづくりの基本方針 ◆

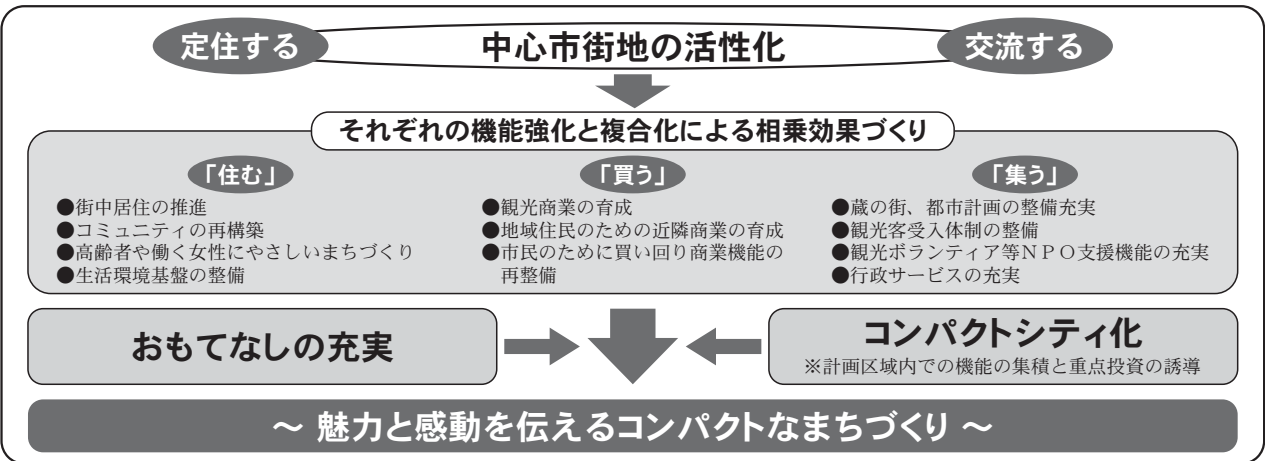
- まちの活性化を図るためには、まちに暮らし息づく人々の存在が必要であります。
- まちづくりのためには、人々が居住し、暮らし、心温かな交流を誘発することが重要です。

◆ 中心市街地で受け止めるべきキーワード ◆

高齢者にも子供達にも、楽しいまち、便利なまち、安心なまち、懐かしいまち、誇れるまちなど、みんなの想いが込められた中心市街地

◆ 目 標 ◆

オールドシティとニューシティが 織り成す ときめき空間づくり
(蔵・巴波川・小江戸文化・例幣使小京都・情報・交流)



第11回 お蔵のお人形さん巡り 開催

小江戸栃木お蔵のお人形さん巡りは、10月5日より11月4日までの1ヶ月間、栃木蔵の街大通り周辺・巴波川周辺・例幣史街道沿いの店舗や自宅70ヶ所に雛人形や下野紙人形・キャラクター人形等を飾り実施した。

開催期間中は、お人形さん巡り案内ツアーや集印道中(スタンプリリー)・期間限定クーポン(飲食店等)などが実施され、人形巡りの案内地図を持つ多くの観光客が市内を散策していた。

「障がい者合同就職面接会」開催のお知らせ

ハローワークでは、障がいのある方を対象にした企業面接会を開催します。

日時 平成25年2月4日(月)13時30分～16時00分(受付開始：12時30分)

場所 栃木商工会議所(栃木市片柳町2-1-46)

対象者 県南地区での就職を希望する障がい者手帳をお持ちの方

お問合せ先 ハローワーク栃木 障がい担当者 TEL 0282-22-4135

青年経営者会NEWS

る・じょーむ

Le Jeune homme

NO.301 平成24年12月10日発行 ●編集/青年経営者会総務・広報委員会

11月担当例会「経営基盤強化勉強会」を開催

去る11月29日(木)、当所大会議室においてビジネス情報委員会主管により「経営基盤強化勉強会」を開催した。今回の勉強会は、不況下でも躍進している企業の経営手法を学び、自企業の今後の活動に役立てるというもので、当日の参加者は40名であった。講師には、浅見広明氏(セレンディピティ)、田邊勇輝氏(タナベ労務管理事務所)、会田哲治氏(会田哲治税理士事務所)と当会会員の3名の専門家から『不況下でも元気な企業の要素とは?』というテーマでそれぞれ講演をいただいた。



勉強会はまず、財務面から企業をサポートする会田氏から、「決断力とスピード感のある会社が、不況下でも勢いが感じられる。財務は重要で、常に堅実な姿勢が必要である。」と話された。次に、組織の人材育成に携わる浅見氏からは、「従業員のやりがいや満足度を高めることが顧客満足度を高め、企業の売上、業績アップにつながる。そのためには、経営の目的、理念を従業員に明確化することが大切である。」ということであった。最後に、企業の労務管理を支援している田邊氏から、労使間の関係について「企業は人なり。会社が求めるものと社員が求めるものの融合をはかることが重要。また、元気な会社は経営者が自らの成長のためのマネジメントを行っている。」等の話がされた。

経営者として、同じ世代で多くの企業指導に携わる専門家の講話は、興味深く大変有意義で参考となるものであった。3人の共通する点として、不況下でも元気な企業の要素とは、「顧客はもとより、従業員も含めた『人』を大切にすること」と「経営の目的、理念を社員と共有化し、従業員満足から顧客満足につなげるシステムをつくること」であることを感じさせられた。



今回の例会を通して、自企業の発展のために必要な要素と企業活動に臨むモチベーションを高めることができた。今後の自企業の経営基盤の強化及び自己研鑽の良い機会とし、身を引き締めて企業活動を行っていききたいと思う。

ビジネス情報委員長 針谷哲也

総務・広報委員会

総務・広報委員会(中島正貴委員長)は、10月29日に委員会を開催し、1月例会「新春懇談会」の事業計画や青年経営者会会報紙「る・じょーむ」の編集等について協議した。

特別事業運営委員会

特別事業運営委員会(西川圭樹委員長)は、11月14日に委員会を開催し、10月担当例会「事業承継勉強会」の実施報告について協議した。

各委員会活動報告

当会には、5つの委員会があり、それぞれに活動を行っている。各委員会とも、毎月1回委員会を開催し、担当事業の企画立案やビジネス情報の交換等、活発な活動が行われている。

郷土創造委員会

郷土創造委員会(北川雄一委員長)は、10月25日に委員会を開催し、「蔵の街サマーフェスタ」の実施事業の反省と今後のあり方等について協議した。

ビジネス情報委員会

ビジネス情報委員会(針谷哲也委員長)は、11月29日に委員会を開催し、11月担当例会「経営基盤強化勉強会」の役割分担について協議した。

研修・交流委員会

研修・交流委員会(谷中俊太郎委員長)は、10月27日に委員会を開催し、10月担当例会「日本YEG関東ブロック大会いばらき石岡大会」の実施内容について協議した。



青年経営者会とは…

異業種交流を通じて自己研鑽につとめます

新入会員を募集しています!一緒に活動しませんか?

栃木商工会議所青年経営者会 事務局

〒328-8585

栃木市片柳町2-1-46(栃木商工会議所内)

TEL 0282-23-3131 FAX 0282-22-7550